

質問事項		記述式回答
来年秋を見据えて、現在の景気の基調		
1	9月16日の経済財政諮問会議において、2015年秋を見据えて、現在の景気の基調を見る際、以下の5項目について今後注視すべきとされました。これらを参考に、現在の景気の基調や考慮すべきリスクをどうご覧になっているか、また、とるべき対応があれば、合わせて300字以内でご記入ください。 ① 消費の安定的増加、それを支える雇用者数・賃金の伸び(正規比率の上昇を含め)や消費マインド ② 企業収益の動向、民間設備投資の強さ(設備投資計画の動向も含む) ③ 輸出入の動向、交易条件の動向 ④ 物価動向(一時的要因を除いた実勢と期待物価) ⑤ マーケット(株価、為替、金利等)の動向	消費動向は、消費税導入後の反動減の影響は薄らいでいるが、物価高による節約指向や、将来の生活不安から、消費者には、今買わなくても良いという意識が働いており、低調に推移している。家計動向DIは、4月以降で7月をピークに下降傾向にある。地域では、市場が縮小する中、インバウンドに対する期待がある。 鉱工業生産は3月をピークに弱含みで推移しているが、製造業で一部に生産能力拡大を図る設備投資増額修正が見られるほか、物流効率化のための拠点整備などの動きが見られる。地域では、製造業の中国等海外からの回帰が見られ、この流れを受け止める地域インフラ等整備が望まれる。
地方創生・地域活性化		
2	地方創生・地域活性化に向けて、重点的に取り組むべき課題及び対応策につき、ご自身(自社)の知見・経験も踏まえてお考えを300字以内でご記入下さい。その際、地方が抱える課題の背景についても、併せてご記入下さい。	地方では、雇用の場の確保による人口の流出抑制が課題であり、本社機能を含む企業の立地促進と、地域企業のイノベーションによる付加価値のある雇用の場づくりが必要である。 東北地域では、一部企業誘致による企業の立地予定が見られることから、迎え入れる地域の交通インフラ整備や、土地の確保、求められる人材の確保が不可欠となる。その対応は、広域経済圏で連携した活動が必要であると考え
その他		
3	10月下旬の為替相場は107円台付近で推移しています。最近の為替相場の動向やその景気への影響について、ご見解があれば300字以内でご記入ください。	